

4-⑤ 子どもにとってのお手伝い

■対象：幼児～中学生の親

■時間：50分程度

■手法：ランキング

学習のねらい 手伝いについてお互いの考えを話し合うことで、手伝いの役割や意義について考える。

準備するもの フィルムケース ワークシート【P.80】 筆記用具
 アドバイスタイム用配付資料

時間	学習の流れ	留意点	準備
	【はじめに】 今日、みなさんと家庭での手伝いについて語り合う中で、手伝いが子どもの育ちにどのような意味があるかを考えてみましょう。その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。		
10分	【アイスブレイク】 ①音探し〈P.99〉 ②自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> グループに分かれた後、日頃子どもにさせている（子どもがしている）手伝いを紹介しながら自己紹介する。 	フィルムケース
25分	《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》 【ワークショップ】 ①ワーク1の個人で「大切だと思う手伝い」を3つ選ぶ ②ワーク2に選んだ理由を書く ③他のメンバーの意見を聞く ④まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○印を付けるように伝える。 ○を付けた理由をグループで順に発表するように伝える。 実際にさせている手伝いの工夫や子どもが楽しんで手伝いをしている様子も取り上げるよう伝える。 	筆記用具 ワークシート(P.80)
10分	【ふり返りと分かち合い】 ①学習で気がついたこと感じたことをワーク3にまとめる ②グループで発表し合う	<ul style="list-style-type: none"> 自己をふり返り、今後について考える時間をとる。 全体に広げることができれば、取り上げてよい。 	ワークシート(P.80)
5分	【アドバイスタイム】 いかがでしたか？ 各ご家庭でのお手伝いに関する考え方について、積極的に意見交換していただきました。手伝いは親が子どもに役割をもたせ、家族の一員としての意識や責任感・自立心を身につけていく上で子育ての大切な要素です。 文部科学省発行の家庭教育手帳には、次のような記述があります。 ※資料 P.114「家事を手伝わせたら、子どもがしっかりしてきた」を読む。		配付資料
	《講座の最後にルールとマナーの確認をしましょう》		

4-⑤ 子どもにとってのお手伝い

①ワーク1の個人で「大切だと思う手伝い」を3つ選ぶ(3分)



では、ワークシートをご覧ください。ワーク1に書かれた手伝いのうち、あなたが子どもの成長にとって大切だと思うもの3つを選んで、○をつけましょう。選んだ3つのうち、特に大切だと思うもの1つに◎をつけましょう。

※対象やその実態に合わせて、手伝いの内容を変更するとよい。
また、目的や時間に合わせて、手伝いの項目数を変更してもよい。

②ワーク2に選んだ理由を書く(3分)

(ほぼ全員が○をつけたことを確認し)

あなたが選んだ手伝いをすることによって、どんな子どもに成長してほしいと思いますか。また、そう思った理由をワーク2に書きましょう。



③他のメンバーの意見を聞く(18分)



(ほぼ全員が書けたことを確認し)

では、グループのみなさんの考えを聞いてみましょう。
ワークシートの表にみなさんがどれに○をつけたかを記入しましょう。発表する場合は、実際にさせている手伝いの様子や工夫も紹介してみてください。

④まとめ(1分)

(話し合いが終わったことを確認してから)

では、今日の学習をふり返って、気づいたことや感じたことをワーク3に記入しましょう。



【活用のポイント】

このプログラムは、対象となる親(保護者)の子どもの年齢に応じて、ワークシートのお手伝いの項目を変更するとよいでしょう。

ワーク1

下にあげた例は、お手伝いアンケートで上位のものです。下記の手伝いのうち、あなたが子どもの成長にとって大切だと思うもの3つを選んで、○を付けましょう。(特に大切だと思うもの1つに◎をしましょう)

お手伝い項目	あなた	グループのメンバー				
①ポストチェック（郵便・新聞）						
②洗濯物（洗う・干す・たたむ）						
③買い物・おつかい						
④玄関の靴並べ						
⑤玄関掃除						
⑥弟や妹の世話						
⑦野菜の皮むきなどの食事作り						
⑧食事の配膳や後片付け						
⑨						
⑩						

ワーク2

あなたが選んだ手伝いをすることによって、どんな子どもに成長してほしいと思いますか。また、そう思った理由を書きましょう。



※記入例

- ・～の力を身につけてほしい。
- ・～について大切にして生きていってほしい。
- ・～できるような人間に成長してほしい。

ワーク3

今日の学習で感じたこと、気づいたことを書きましょう。